

県医労新聞

2012年12月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>

編集発行人
中野 るみ子
毎月1回発行1869号(月刊84号)



県医労フレッシュセミナー（10月19日～20日 ホテル森の風鶯宿）

目次

- 1 P 地域のいのちと健康を守るつどい in 山田
地域医療を守る運動の全国交流集会
11・11 県民集会
- 2 P フレッシュセミナー
第17回院内保育所交流集会 in 岩手
- 3 P 退勤時間調査
地公共闘座り込み行動
看護部会ニュース
- 4 P 女性部ニュース
- 5 P 青年部ニュース
- 6 P つぶやき、とんがらし
10月号パズル当選者
- 7 P 職場川柳 懸賞パズル
12・1月の予定 お知らせ



地域のいのちと健康を守るつどい in 山田
（10月28日 山田町中央公民館）

なんとしても山田病院の再建を

高齢単身者など地域の課題も交流

「いのちと健康を守る住民のつどいin山田」に129人

「いのちと健康を守る住民のつどいin山田」を10月28日に山田町中央公民館で開催し、地域住民を中心に129人が参加しました。この「つどい」は、「地域医療の充実・県民の命を守る



保健師などによるシンポジウム

連絡会」と「県住民組織連絡会」、地元の「山田町の地域医療を守る会」が共催し、山田町などの宮古圏域の各自治体、宮古医師会などの後援を受け、チラシは山田町の広報といっしょに配布していただきました。

集会では最初に、主催者を代表して、県住民組織連絡会の〇〇代表が「なんとしても山田病院の復活をめざそう」とあいさつ。続いて、佐藤・山田町長から「山田病院の再建に向け、みなさんの力をいただき、前に進めたい」と歓迎のあいさつを受けました。

その後、町の保健師、社協のケアマネ、「守る会」か

ら地域での住民の健康、要介護者の生活、通院困難者の対応などが報告され、会場からも「眼科は盛岡に行っている」「仮設で高齢単身者がいる」など、地域の課題も出されました。



決意表明する〇〇書記長

「原発なくせ～」
「消費税増税を中止せよ～」と

11月11日みんなの要求実現集会

「いまずぐ原発ゼロへ11・11全国一斉行動」が、全国46都道府県100カ所以上でとり組まれたこの日、岩手では、盛岡市内の岩手公園（盛岡城跡公園）広場で、「みんなの要求実現集会」が開催されました。テーマは、住民本位の復興、原発ゼロ、消費増税中止、TPP協定参加反対、オスプレイ配備撤回など。主催者あいさつの後、「盛岡でもデモ隊☆」など6団体の決意表明がされ、県医労から〇〇書記長が「被災した県立病院の早期再建」の訴えを行いました。

集会後、岩手公園から市内大通りをデモ行進。全県から全体参加者は、約400名。県医労からは9支部・本部23名が参加しました。

地域医療を守ろう 住民団体含め150人参加

第3回目となった「地域医療を守る運動全国交流集会」が11月4日(日)開催されました。全労連会館を会場に全国から約150人が参加し岩手からは、被災地を含め県医労3人、自治労連2人、住民連絡会1人が参加しました。

午前中は、「地域から医療計画を作ろう」と津市立三重短期大学准教授の長友氏が記念講演を行いました。午後は、分科会に分かれ、岩手をはじめとする被災地からの報告、地域で医療を守っている取り組みが交流されました。



「地域医療を守る運動」の分科会

フレッシュセミナー そうだったのか! ロウドウクミアイ

労働組合の基礎知識を学ぶ



新人組合員の研修会、「フレッシュ・セミナー」を10月19～20日、「ホテル森の風 鶯宿」を会場に開催しました。8支部28人の新人組合員が参加し、学習に、交流に、懇親に若さを発揮しました。

1日目は、中野委員長と、〇〇青年部長のあいさつで開始。「労働者・労働組合そして県医労」という講義を受け、次は青年部が準備したレクリエーションへ。最初

は名前も知らなかった参加者も、終わるころには「自己紹介」ですつかり打ち解け、夕食交流会で、さらにチームで交流を深めました。

2日目は、「県医労のあゆみ」と「権利について」の講義があり、その後、グループに分かれ自由討議に移りました。あるグループでは、講義を受けて、あと2ヶ月の間にどうやって年次を使おうかと相談になり、「誕生日がある」「友人の結婚式」など、具体的に「記念日」を確認し、みんなで取得する意思統一もありました。

最後に、ホテル前で記念撮影（表紙写真）。この笑顔が学習の成果を物語っています。「フレッシュセミナー」にまだ参加されていない方の次回のご参加、期待しています。

◎感想文：▼他病院、他職種の方の話を聞き、年次のことや超過勤務のことで悩んでいることがわかつ

第17回院内保育所交流集会in岩手 保育所の役割を再確認

日本医労連東北地方協主催の「第17回院内保育所交流集会in岩手」が11月10、11日に花巻市「渡り温泉」で開催されました。

講演は、シニア野菜ソムリエの小原薫さんが、「子供と向き合い育む食べる力」と題し、「歌って踊れる野菜ソムリエ」の名の通り、笑い・踊り・歌あ



「健康作り」講座のストレッチ体操

した。「健康作り」講座では腰痛予防・解消に効くストレッチ体操等を行い、2日目は、二つの分科会で交流しました。全体の参加者は48名、県医労からは3名が参加しました。

た。自分もわからないことがあれば組合に相談しようと思う。▼年次は頂くものではなく、権利だということとが分かりました。勇気をもつて年次を無駄にしないよう、休みたいと思います。

▼人が足りない。超勤手当はいらないので、人数を増やして早く帰れるようにしてほしい。



ゲームで一致団結

「組合に入ります」

うれしいニュースも

退勤時間調査の取り組み

「増員で超過勤務の削減を」と秋闘方針で提起された退勤時間調査が各支部で行われました。

退勤時間調査の中で、「長

年、勤務されている臨時職員へ組合加入を呼びかけたところ、快く『組合に入り

ます』と加入、「職員の年次が取れていないことがわかった」、「お菓子の効果があった」、など、様々な報告が聞かれました。

職員の皆さん、ご協力ありがとうございました。



◀遠野支部



▲磐井・南光支部

二戸支部▶



地公共闘交渉



55歳昇給停止見送り

～県庁座り込み行動～

一時金削減、55歳昇給停止などについて、11月7日、13日に県交渉を実施。7日は全県から約400名の組合員が結集し、県庁座り込み行動を配置しての交渉でした。

交渉では、一時金の0・05月削減が示され、提案を変更させるには至りませんでした。55歳昇給停

止では、「国より先行する状況ではない」とさせました。退職手当削減では、交渉冒頭に削減反対の家族署名を提出し、削減提案をしないよう強く求めました。回答は「(国家公務員の)法案が成立すれば改めて協議する」とし、12月議会提案はしないものの、改めて協議することとされました。

退勤時間調査実施支部

10月22日	中部支部	10月29日	釜石支部
10月22・23日	久慈支部	10月29・30日	東和支部
10月23日	一戸支部	10月30日	江刺支部
10月25日	二戸支部		
10月26日・11月2日			
11月2日	胆沢支部・宮古支部		
11月8日	磐井・南光支部		
11月13日	遠野支部		
11月16日	千厩支部		
	中央支部		

中央病院玄関前で署名行動

304筆集約!!

看護師の労働条件の改善を求める岩手医労連の署名行動が10月24日、12時から中央病院玄関前で行われました。これに先駆け、中央支部では10時から、署名を集めました。この日、患者さんや家族の方から集めた署名は304筆になりました。労働条件改善のため、国会へ提出する署名。各支



医労連・中央支部合同の署名を終えて

部でも一人10筆達成めざし取り組みましょう。



(上) 11日、中央集会全体会
(京都テルサ)
(左) 記念講演の安齋育郎氏

第57回 はたらく女性の集会



中央集会 原発ゼロに舵取りを

第57回ははたらく女性の中
央集会が、11月10日、11
日の2日間、京都市の京都テ
ルサで開催されました。二
日間で延べ1350人が参
加。1日目の分科会は、労
働法やメンタルヘルス、TP
P、社会保障など7つの分
科会に分かれて討論・交流
をしました。また、見学分
科会では、香木の香りを鑑

賞する「聞香」
体験や、町屋
の歴史、琵琶
湖の探索など
京都ならではの
分科会も盛
況でした。集
会終了後、京
都駅前で原発
ゼロなどを訴
える署名宣伝
も行われまし
た。

11日の全体会では、オー
プニングに女性のうたごえ、
文化行事は京都市交響楽団
「京響アンサンブルミューズ」
の演奏で、楽しませてくれ
ました。安齋育郎・立命館
大学名誉教授（放射線防護
学）が「放射能災害と私た
ちの生活」と題して講演し、
「ただならぬ原発依存社会を

岩手県集会 豊かなライフワークを

第57回ははたらく女性の岩
手県集会是、11月17日、盛
岡市の公会堂で開催され、
63名が参加しました（県医
労5支部・本部12名）。

テーブルに用意されたお
茶とお菓子が、参加者を和
ませました。
講演は、県立中央病院精
神科長で女性外来の佐々木

続けず、「原発ゼロ
の選択」に舵を切
るべきだ」と強調。
今、国民が主権者
としての行動をさ
ぼり、選挙にも行
かなくなっている。
問題をお上任せに
せず主体性を持
とう」と訴え
ました。



(上) 17日、岩手県集会（県公会堂）
(左上) 講演する高橋由佳先生

由佳先生。子育て期、更年
期など女性のライフワーク
の中での「はたらく女性の
メンタルヘルス」について、
例を交えながら話されまし
た。子育て期の母親のメン
タルが子どもの成長に大き
な影響を与えること。また
更年期は体内外で大きな変
化を生じる時期であり、大

きなストレスに見
舞われる時期でもあ
るとして、多くの世代と交
流し体験を伝える事でスト
レスを軽減することができ
ること、長生きの性である
「女性」であるからこそ、
多くの人と関わり、見て、
聞いて、感じ、考えて人生
を楽しみましょうと話され
ました。
講演後、医療事務、保育
の現場からの報告、アピー
ル等を採用し閉会しまし
た。

祝

55th

やっぱり大きい！ 東京スカイツリー



「ソラカラちゃん」と一緒に♪

県医労青年部
は11月18～19
日の2日間、結
成55周年を記念
して「中央交流
会in東京」を開
催しました。参
加者は10支部・
本部28名。世界
一の自立式電波
塔である東京ス
カイツリーの迫
力を地上からも
展望デッキから
も感じてしまし
た。夕方までは
ソラマチでの



ビールもスカイツリー仕様

シヨップピングや観光を楽し
み、夜からはディナークルー
ズへ。運良く部屋は貸切で
しかもプライベートデッキ
付！料理はバイキング食
べ放題。東京湾のキレイな
夜景を眺めながら至福の時
間を過ごしました。翌日は、
それぞれ東京を自由に満喫
しました。



東京スカイツリー おみやげプレゼント

今回、中央交流会in東京に参加で
きなかった青年部の皆さんを対象に、25
名の方にお土産をプレゼントします。ハ
ガキに支部名・氏名を記入し、応募券
を貼って下記宛先まで。何が当たるか
は厳正なる抽選で決定します。

《応募先》 〒020-0023

盛岡市内丸11-1 県医労青年部まで

《しめきり》 12月末

応募券

12

てびやま

毎日毎日が忙しすぎてヘトヘトですが、患者さんの笑顔に救われる毎日です。

宮古支部 みたママ

稼働率7割ほどでこの忙しき。これがもつとUPしたらどうなることや。医療従事者の大幅増員は切なる願いです。休めない、定時退庁できないとのレッテル（実際そうですが）を貼られ、県職を見合わせる人もいます。思い切った対策を願います。

釜石支部 ○○

病棟の職員の方々はみな優しく、まだ、2年目ですが、楽しく仕事をしていきます。日々、努力して勉強し、知識を身につけて行きたいと思っています。

中部支部 黒豆

定年まであと半年。いろ

んな方々に支え、助けられ、働き続けてこられた事、「感謝」の一言のみです。

中央支部 紫波バーバ

最近、忙しいため肌のお手入れを怠っていたら…シミとくすみでひどい状態になっていました。年齢には勝てないので、今秋は肌のお手入れをがんばろうと思っています。

宮古支部 匿名希望

先日、我が子の運動会へ。

10月号パズル 当選者発表

10月号パズル「まちがい7つ」には31名の応募があり、全員が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■10月号当選者(敬称略)
メガネ男子(久慈支部)、カラダもスツキリさせたい(二戸支部)、紫波バーバ(中央支部)、カップの嫁(遠野支部)、黒豆(中部支部)、匿名(南光支部)、飲みすぎ父(大船渡支部)、○○(釜石支部)、匿名希望(大槌支部)、みたママ(宮古支部)

まだ、1歳なので、泣いちゃうのでは?と心配していましたが、入場、行進、体操、競技まで、しつかりした顔で行っていて、母はビックリでした。

大東支部 運動会

身体を動かすより、コーヒ一片手にゆつくりとパズルなどをしながら、解いた時の喜びを楽しいひとときにしている今日この頃です。

磐井支部 ペロ

とんがらし

野田首相が

「近いうちに」

と言ってから

3ヶ月。国会で

は解散時期ばかりが議論になり

貴重な時間が失

われたが、つい

に国会が解散、

総選挙が実施される▼3年

前、自民・公明による政治

を変えて欲しいと、国民の

圧倒的支持を受け政権与党

となった民主党。ねじれ国

会により議論は空転し、内

閣支持率は首相が交代して

も下がり続け、結果として

多くの課題が棚上げ先送り

とされた▼一方で民主党

は、マニフェストにもない

消費税増税やTPP参加な

どを突然打ち出し、党内か

ら離党者が相次ぐなど党を

分裂するに至った。今選挙

では、原発、消費税、TP

Pなど、日本の進路を決め

る重要な問題が争点となる

▼選挙を前に、新たな政党

が乱立し離合集散している。かつて二大政党制が目論まれたことからすれば、選出できる政党が増えることは良いことなのだろうが、その実状は議員の生き残りを賭けた、単なる数合わせと言えり▼テレビや新聞の報道が、それらを第三極などと持ち上げるのも、世論誘導のような気さえずる。いかにもこれまでの既成政党が全てダメで、政治不信を払拭するためには、新党しかないかのような報道には閉口する▼いま求められているのは、かつての自民党小泉政権のような独裁的な政治ではない。よく決断力とか実行力と言うが、暴挙、暴論を許すことでは決してない。政治混乱に終止符を打てるのか、私たちの願いを誰に託すのか、国民が主権者として政治を立て直す絶好の機会が、いま目前に迫っている。

(す)

職場川柳

◇日本の 将来占う 総選挙

◇原発と “美しい国” 相容れず

◇超勤を 減らしたければ 増員を

◇正月に 働く事の 意味を知れ

◇原発ゼロ “東北から” の 意気込みで

(日本の夜明けは東北から)

(苦悩する？ 安倍総裁)

(めいっばいの看護師)

(医療局長様)

あたたかい冬にしよう

東北ろうきん

ウインター キャンペーン

2012 Winter Campaign

キャンペーン期間 11/1(土)・12/28(金)

期間中、以下の条件でお預入れ・ご契約
いただいたお客さまへ

「キッチン便利グッズ」 をプレゼント

さらに 抽選で1,200名様に「ろうきんオリジナルカタログギフト」プレゼント

対象取引

定期預金	5万円以上の新規お預入れまたは増額書替え
積立型預金	財形預金または エース預金 年間積立額5万円以上の新規契約または 年間積立額3万円以上の増額契約
マイプラン	(カードローン) 新規契約
フリーローン	(メンバーズ プレスト) 新規契約




懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの間違い箇所の印をつけ、ハガキに貼付して、応募して下さい。正解者の中から、抽選で10名の組合員に図書カードを送ります。送りは先ず020-00023 盛岡市内丸1-1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は12月末日(必着)です。また、抽選には関係ありませんが、ハガキの余白に「つ



まちがいは7つ



ぶやき」(職場の話題など何でも)を、ぜひ一言お書き下さい。県医労新聞で紹介する場合があるので、匿名希望の方は必ずペンネームをお書きください。ただし、当選した場合は、記念品の送り先が必要となりますので、支部名・本名の記入をお忘れなく!

12月の予定

- 1日(土) いわて労連青年部定期大会
県医労女性部中部ブロック集会(大沢温泉)
県医労女性部南部ブロック集会(大船渡)
- 1日(土)～2日(日)
日本医労連病院給食交流集会(伊東)
日本医労連東北地方協精神交流集会(八幡平)
- 3日(月) 県医労看護部会(水産会館)
- 6日(木)～7日(金)
日本医労連2013春闘討論集会
- 17日(月) 県医労給食問題研究会(アイーナ)
- 18日(火) 拡大支部長会議(水産会館)

2013 1月の予定

- 11日(金) いわて労連2013年春闘共闘年次総会
いわて労連2013年春闘共闘旗開き(サンビル)
- 18日(金) 拡大支部長会議
県医労旗開き
- 19日(土) 県医労春闘学習会
岩手医労連中央委員会
岩手医労連・盛岡地区協共催旗開き
- 26日(土) いわて労連第46回評議員会(アイーナ)
- 26日(土)～27日(日)
県医労青年部スキー交流会(APPI)

